

発刊にあたって

福生市教育委員会

教育長 町田 倍二

昭和52年度の福生市の社会教育の状況を御報告するに当り、まず、福生市の社会教育の振興のためにいろいろと御協力、御指導をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。

社会教育とは、自分で豊かな自分をつくろうという活動を通し、市民文化を向上させ、わたくしたちのまちをつくりあげていく活動です。

昭和52年度にこの社会教育活動に参加したり、社会教育施設を利用した方は延べ51万人を越しています。これは特に今年度、市民会館・公民館が開館されたことによりますが、このように市民の皆様による学習や体育活動が次々と展開され、福生市の社会教育は着実にその輪を広げつつあります。これは皆様の御理解の拡まりと深まりによるものと感じており、教育委員会では、これら市民の皆様の活動にお応えできるように今後も施設整備や、講師・教材など準備し、できるだけ「社会教育」のできる場をつくったり、活動の援助をしていきたいと思います。

このたび、昭和52年度の当市における社会教育のまとめができました。この報告書が社会教育諸活動の基礎資料として、今後、福生市民の社会教育活動の発展に一助となれば幸いです。日頃、社会教育関係に何かとご協力をいただいている皆様方のご意見をいただけたら有難いと存じます。

今後とも宜しく御指導、御協力をお願い申し上げます。